

2016年第2問

2 原点をOとする座標平面上に、異なる3点A, B, Pがある。それぞれの位置ベクトルを \vec{a} , \vec{b} , \vec{p} とし、 $\vec{p} = s\vec{a} + t\vec{b}$ および $2s+t=2$ を満たすとする。ただし、 $s > 0$, $t > 0$ とする。また \vec{a} と \vec{b} がなす角度を θ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$)とする。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 点Cの位置ベクトル \vec{c} が $\vec{c} = 2\vec{b}$ を満たすとき、点Pは直線AC上にあることを示せ。
- (2) 点Pを中心とする円が直線OA, OBに接しているとする。 $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 1$ とするとき、 s と t を求めよ。
- (3) (2)のとき、直線OAに関して、点Pと対称な点Qの位置ベクトルを \vec{a} , \vec{b} , θ で表せ。